

(3) 分析用データベース

PP 調査システムで収集したデータは、DB サーバ内のデータベースに随時記録・蓄積される。データベースに格納される収集データは、日時、位置座標（緯経度）、出費情報、コメント情報である。これらのデータには、利用した交通手段や到着施設が含まれていない。また、徒歩や自動車の場合、利用した経路を集計するためには、道路にマッチングさせる必要がある。そこで、位置座標データを道路にマッチングし、同時に交通手段、到着施設の判定作業を実施し、分析用データベースを作成した。

(7) 位置情報

GPS 携帯電話を用いて収集された位置情報であり、モニターコードと測位日時、座標などが格納される。位置情報の測位間隔は約 30 秒である。位置情報のデータフォーマットは下表に示すとおりである。

表 3-4 位置情報フォーマット

SEQ	データカラム	説明
1	データインデックス	位置データインデックス（一意）
2	モニターコード	被験者の ID
3	測位日時	GPS 携帯電話で測位した日時
4	緯度	世界測地系
5	経度	世界測地系

(4) 出費情報

被験者が GPS 携帯電話で入力したデータであり、モニターコードと出費カテゴリ、出費額、測位日時、位置情報などが格納される。出費情報のデータフォーマットは次表に示すとおりである。

表 3-5 出費情報フォーマット

SEQ	データカラム	説明
1	データインデックス	位置データインデックス（一意）
2	モニターコード	被験者の ID
3	出費カテゴリ	1:入場料 2:お土産 3:飲食費 4:交通費 5:その他
4	出費額	単位：円
5	測位日時	GPS 携帯電話で測位した日時
6	緯度	世界測地系
7	経度	世界測地系

(ウ) コメント情報

被験者がGPS携帯電話で入力したデータであり、モニターコードとコメントカテゴリ、満足度、コメント、測位日時、位置情報などが格納される。コメント情報のデータフォーマットは下表のとおりである。

表 3-6 コメント情報フォーマット

SEQ	データカラム	説明
1	データインデックス	位置データインデックス（一意）
2	モニターコード	被験者の ID
3	コメントカテゴリ	1:観光施設・景観・料理・土産物 2:自動車・駐車場 3:公共交通・歩道・自転車 4:交通案内 5:その他
4	満足度	1:満足 ~ 5:不満
5	コメント	文字入力
6	測位日時	GPS 携帯電話で測位した日時
7	緯度	世界測地系
8	経度	世界測地系

(4) 基礎集計結果

ア アンケート調査結果

プロブパーソン調査の被験者にも質問紙によるアンケートを実施した。その結果を以下に整理した。

(ア) グループ代表者の個人属性

問．性別と年齢をお答えください。

年齢は、「男性」がやや多く、年齢は、20歳代～50歳代が多くを占めている。

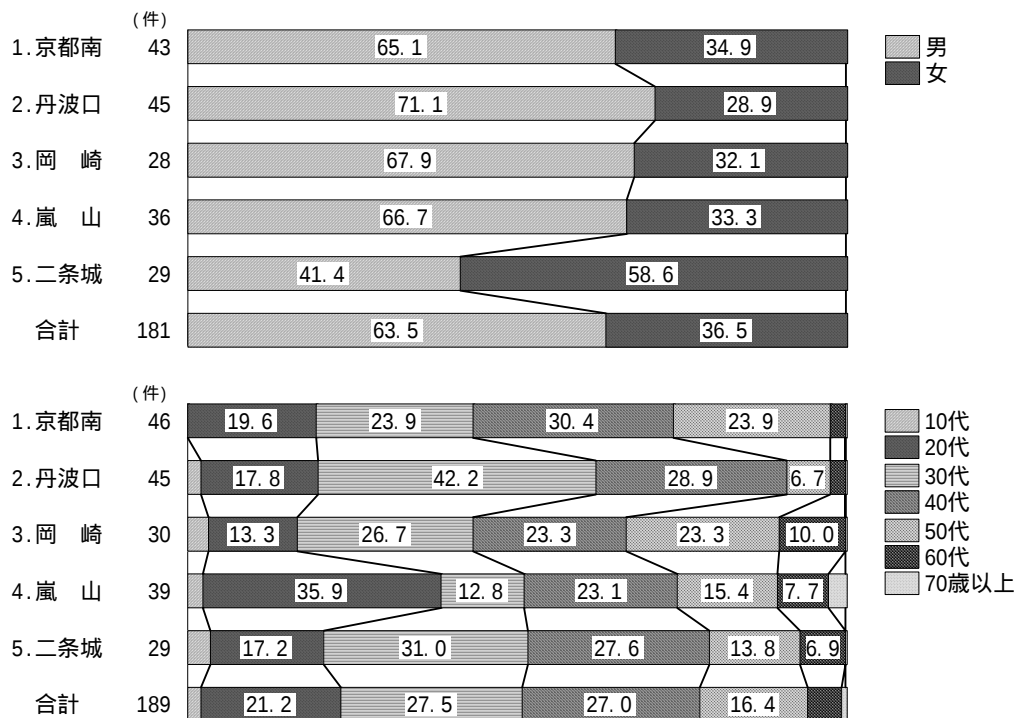


図 3-17 性別・年齢

問．職業をお答えください。

職業は、「会社員」が55%と最も多い。



図 3-18 職業

問．お住まいをお答えください。

居住地は近畿とそれ以外がほぼ半数ずつであり、近畿外では愛知県、三重県、岐阜県、静岡県、石川県、富山県など近畿以東が多い。

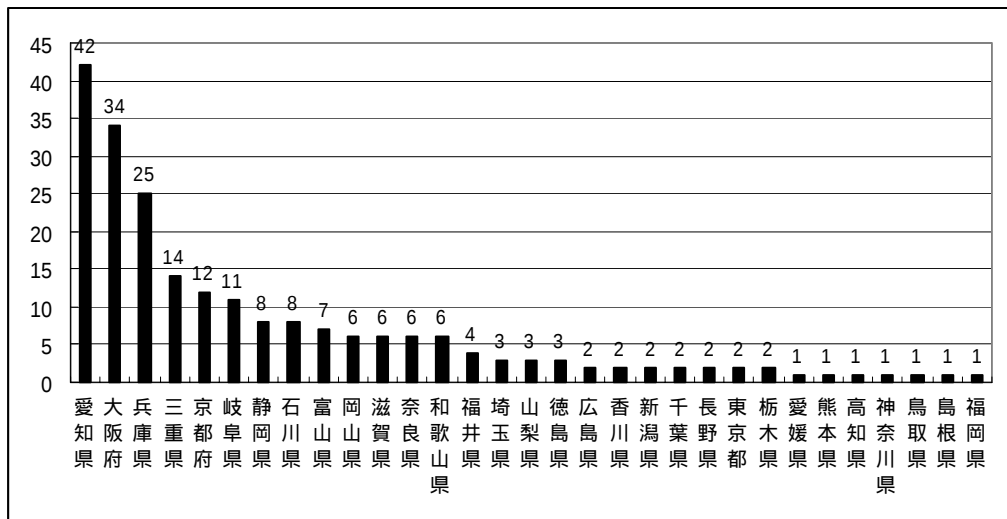
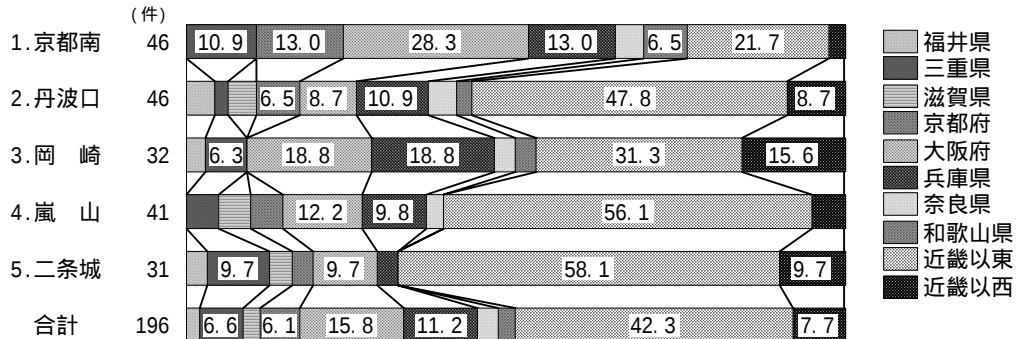


図 3-19 居住地

問．日常の自動車の運転状況をお答え下さい。

日常的に自動車を運転している人は、P&R 駐車場利用で約 65%，市営等駐車場利用で約 75%である。

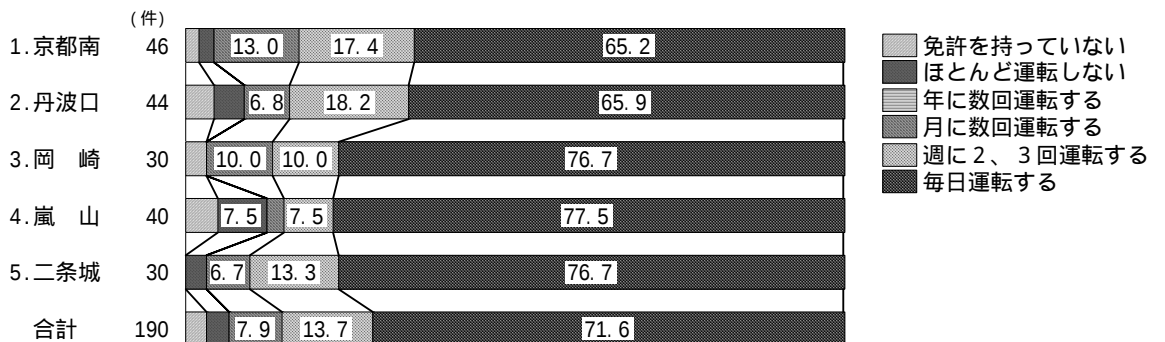


図 3-20 自動車の運転状況

(イ) 観光の計画・準備等

問．今回，どれくらい京都に行きたいと思っていましたか。

「絶対京都に行きたかった」とした人が約半数であり，「他の観光地と比べて京都に行きたかった」，「たまたま京都に行くことになった」とした人がそれぞれ 20% 程度である。

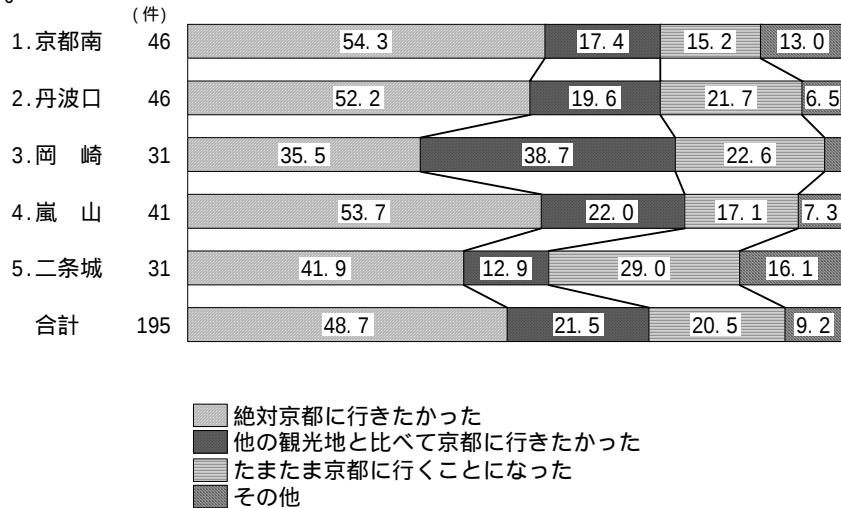


図 3-21 京都への訪問意向

問．今回，具体的な訪問地や宿泊施設を決めるときに参考にした資料を全てお選び下さい。

観光の参考にした資料は，「観光雑誌」が最も多く約半数の人が参考になっている。次

いで「WEB」，「知人・友人の話」が多い。

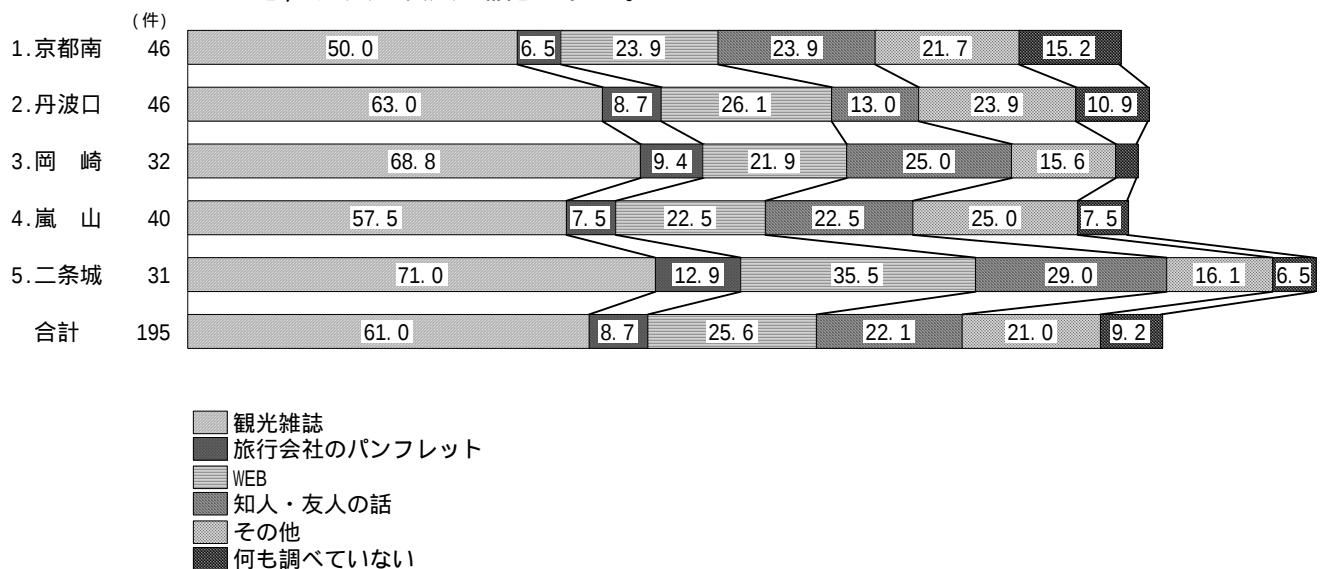


図 3-22 参考にした資料

問．今回の観光で，出発前に予算をどのように考えましたか。

予算については，「安上がりにしたかった」人が最も多く（約 44％），次いで「全く考えていない」（約 19％），「お金の上限だけ決めていた」（約 17％）が比較的多い。

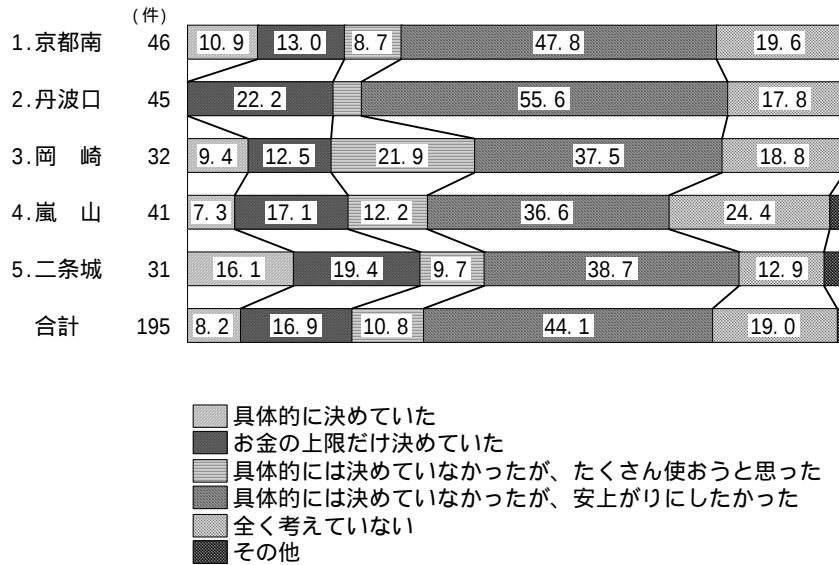


図 3-23 予算の考え方

(ウ) 観光の概要

問．今回の観光には誰と一緒に来られましたか。

「家族旅行」が約 43％と最も多く，次いで「夫婦旅行」（約 28％），「友人との旅行」（約 19％）が多い。

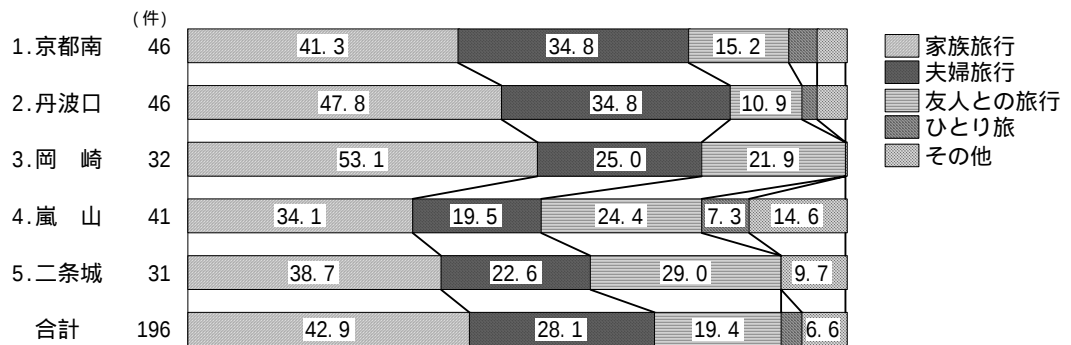


図 3-24 グループ属性

問．今回の京都観光の目的を 3 つ以内で選び下さい。

観光の目的は、「紅葉狩り」(約 79%)、「名所・寺社見学」(約 74%)が多く、それぞれ 70%を超えている。また、「グルメ(京料理等)」(約 23%)、「買物(お土産物等)」(約 16%) も比較的多い。

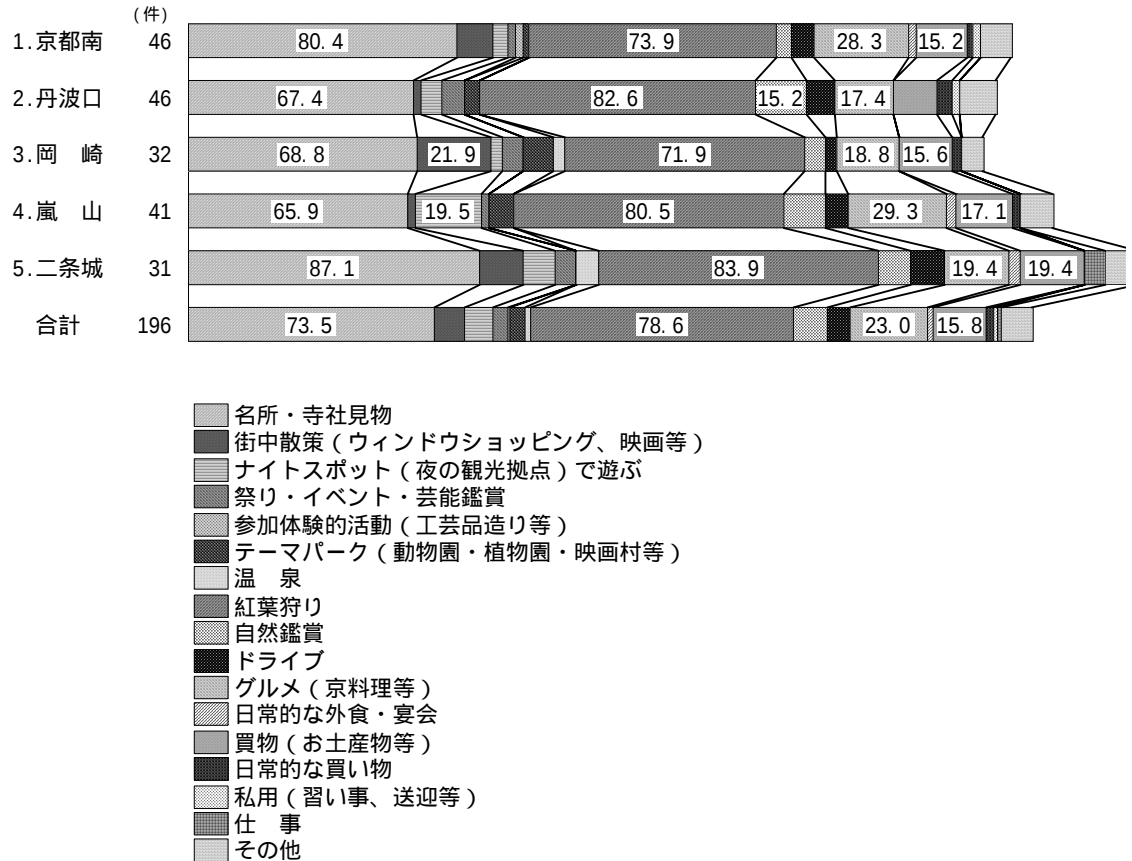


図 3-25 観光目的

問．今回の京都市内の移動で自動車(自家用車・レンタカー)を利用された方のみお答え下さい。カーナビを利用しましたか？

カーナビの利用は約 58%である。

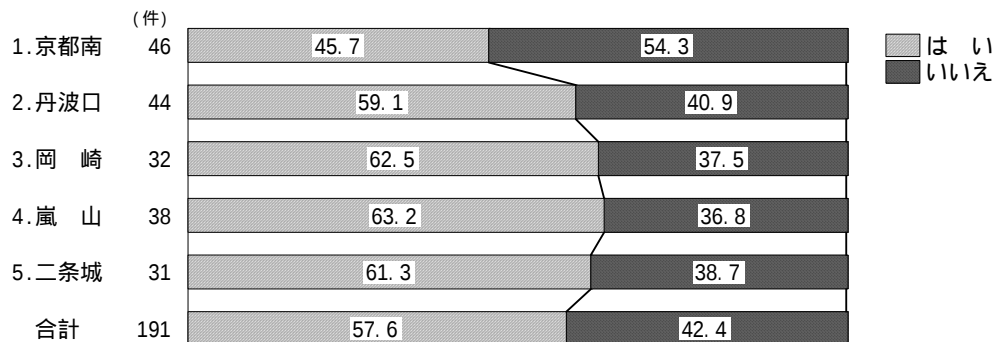


図 3-26 カーナビ利用

(I) 京都までの移動

問．京都市までの移動に利用した交通手段を全てお選び下さい。(京都市外居住者のみ)

京都市までの移動には自動車の他，「路線バス・ハイウェイバス」，「JR 新幹線」，「JR 在来線」，「その他私鉄」が利用されている。

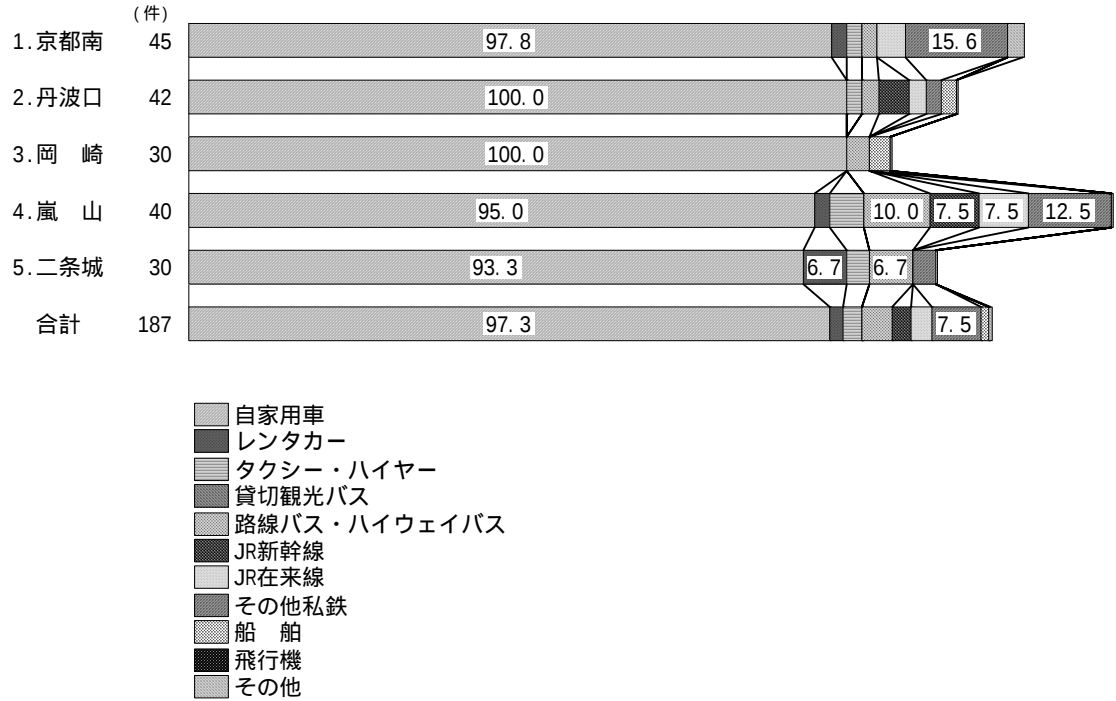


図 3-27 京都までの利用交通手段

副問．ETC を利用しましたか。(京都市外居住者で，「京都までの交通手段」が「自家用車」，「レンタカー」の人のみ)

ETC の利用率は，約 41%である。

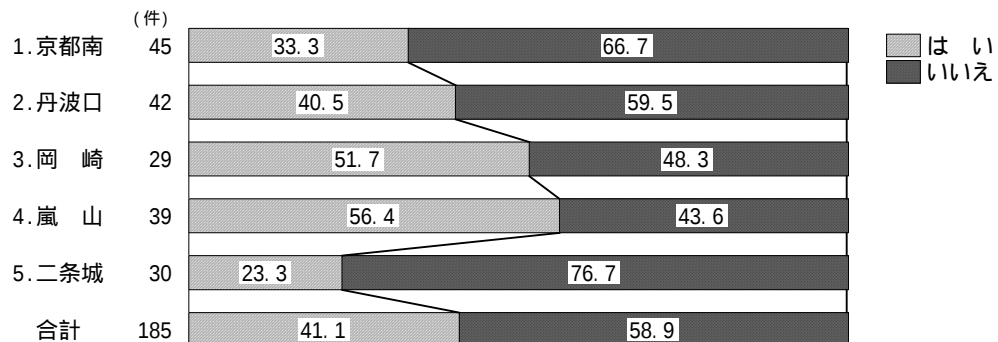


図 3-28 ETC 利用

問．この５年間で京都市に観光で何回程度こられましたか。（京都市外居住者のみ）

京都市への来訪頻度には大きな偏りはなく、「５年で２、３回程度」、「１年に１回程度」、「１年に２、３回」がそれぞれ２０～２５％程度で、「今回が初めて」、「１年に４回以上」の人もそれぞれ１５％程度いる。

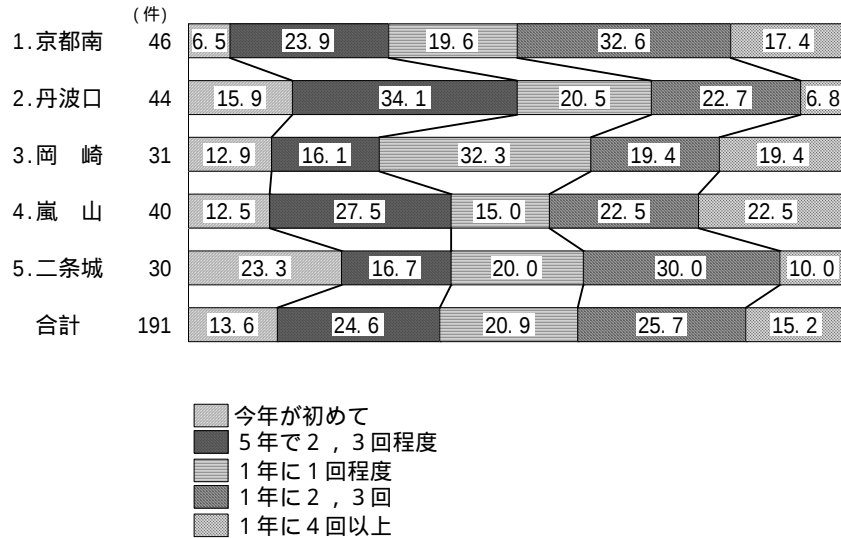


図 3-29 京都への訪問経験

問．今回の観光はどのような日程ですか。（京都市外居住者のみ）

「日帰り」が約６７％と多く、宿泊客では「１泊２日」が最も多い。

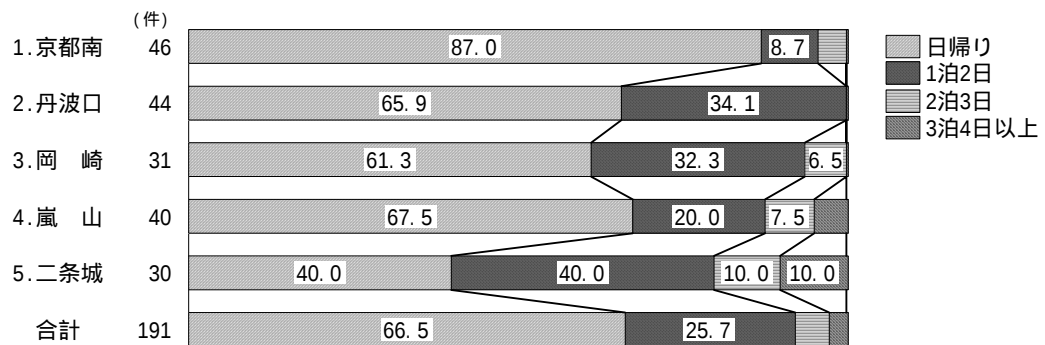


図 3-30 観光日程

副問．今回の観光で宿泊された場所を全てお選び下さい。（京都市外居住者で宿泊した人のみ）

宿泊地は「京都市内」が約 67%と最も多いが、「滋賀県内」も約 23%と多くなっている。

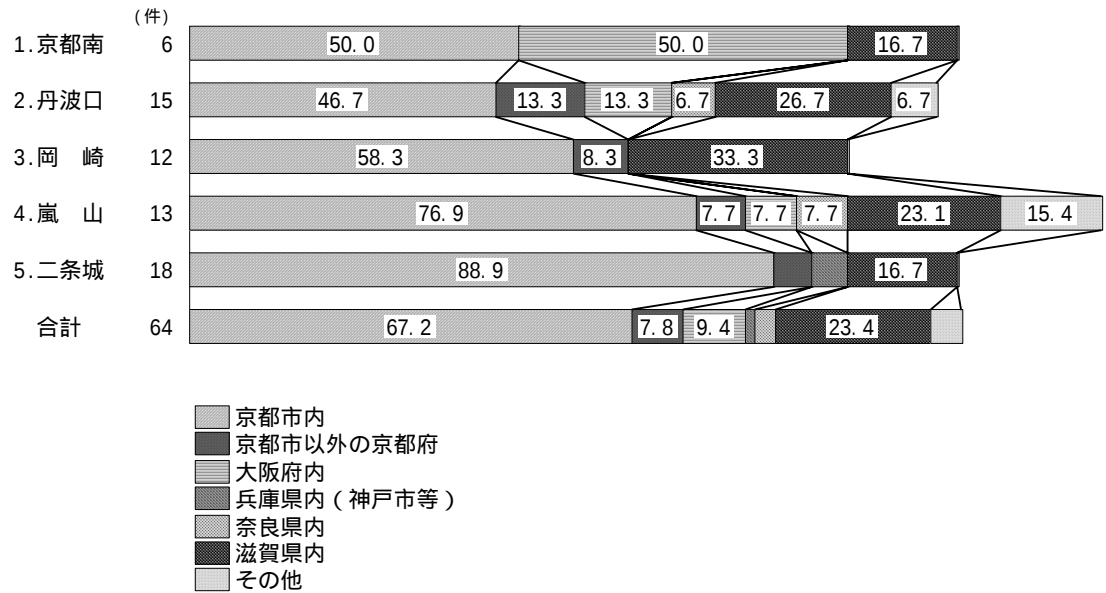


図 3-31 宿泊地

(オ) 今回の京都観光の感想

問．京都市の観光に対する満足度はいかがでしたか。下の項目について、あてはまる満足度の□の中に○をつけて下さい。

「古都の観光施設の魅力」、「京都の自然の魅力」に満足している人が多い。一方、交通については総じて満足度が低く、なかでも、「自動車での移動しやすさ」、「駐車場の利用しやすさ」、「自転車の利用しやすさ」、「歩道の快適さ」といった道路に関する評価は非常に低くなっている。

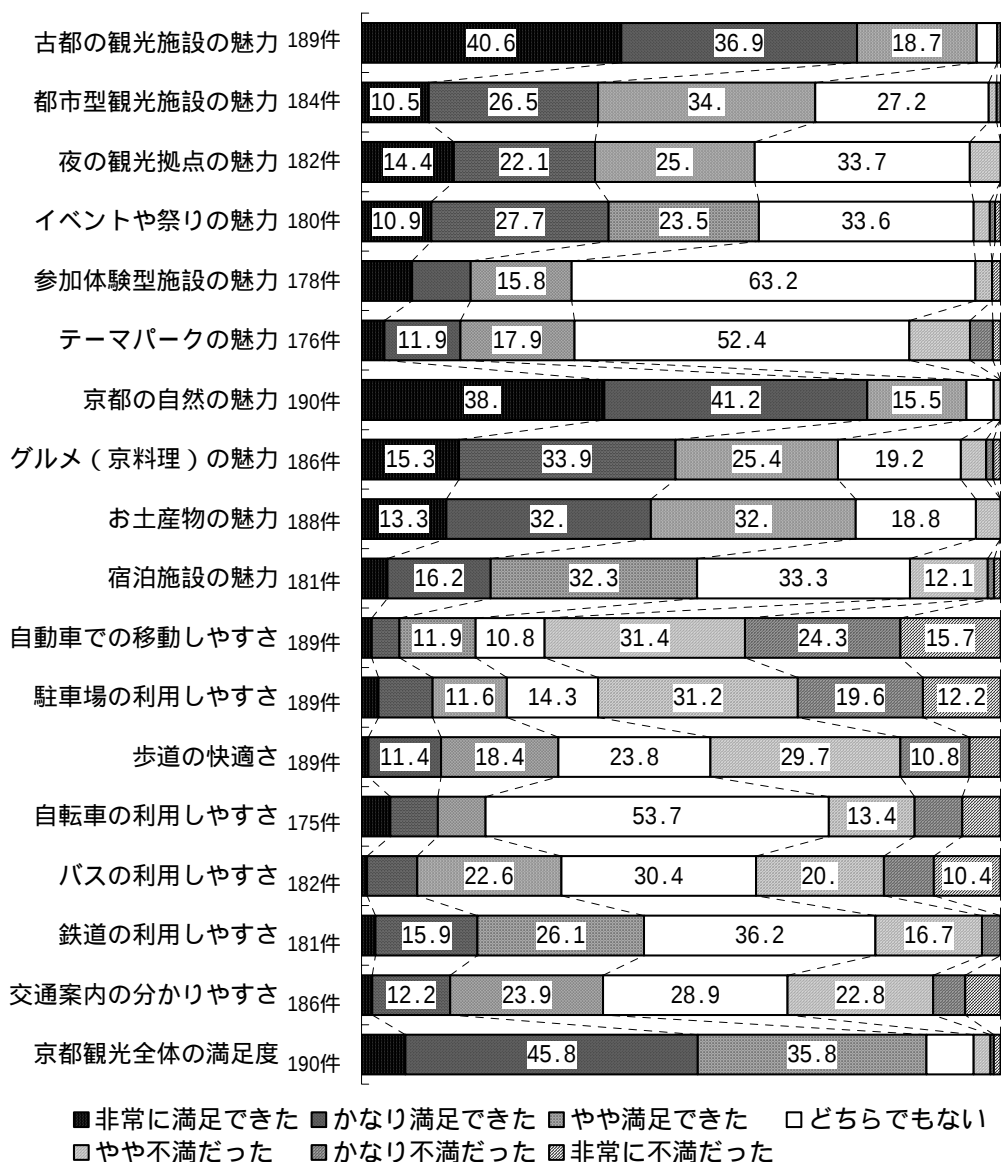


図 3-32 満足度

副問．上記の 1～17 の項目の中で，最も不満だった項目の番号を 1 つ選び，出来れば不満だった点を具体的にお答え下さい。

最も不満な項目も，「自動車での移動しやすさ」，「駐車場の利用しやすさ」，「歩道の快適さ」が抜きんでている。

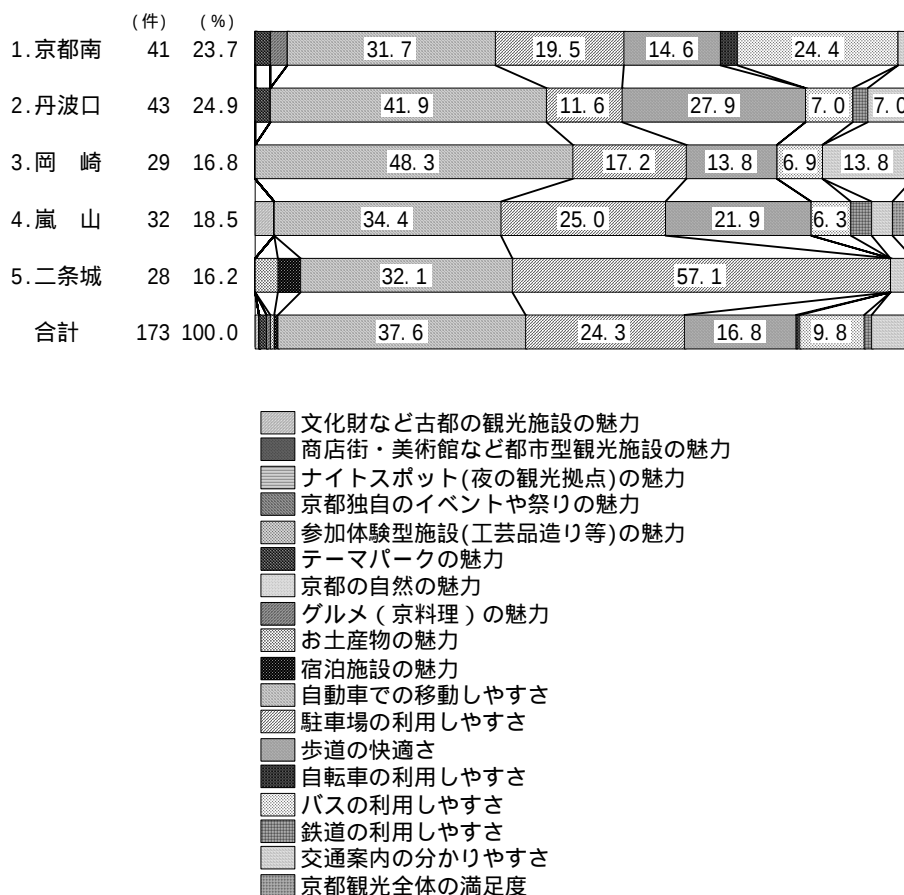


図 3-33 最も不満な項目

問．京都市の観光を快適にするために，積極的に実施したほうが良いと思われる交通施策を 3 つ以内でお選び下さい。

道路の充実，駐車場の充実，道路や駐車場の案内の充実への要望は非常に高い。

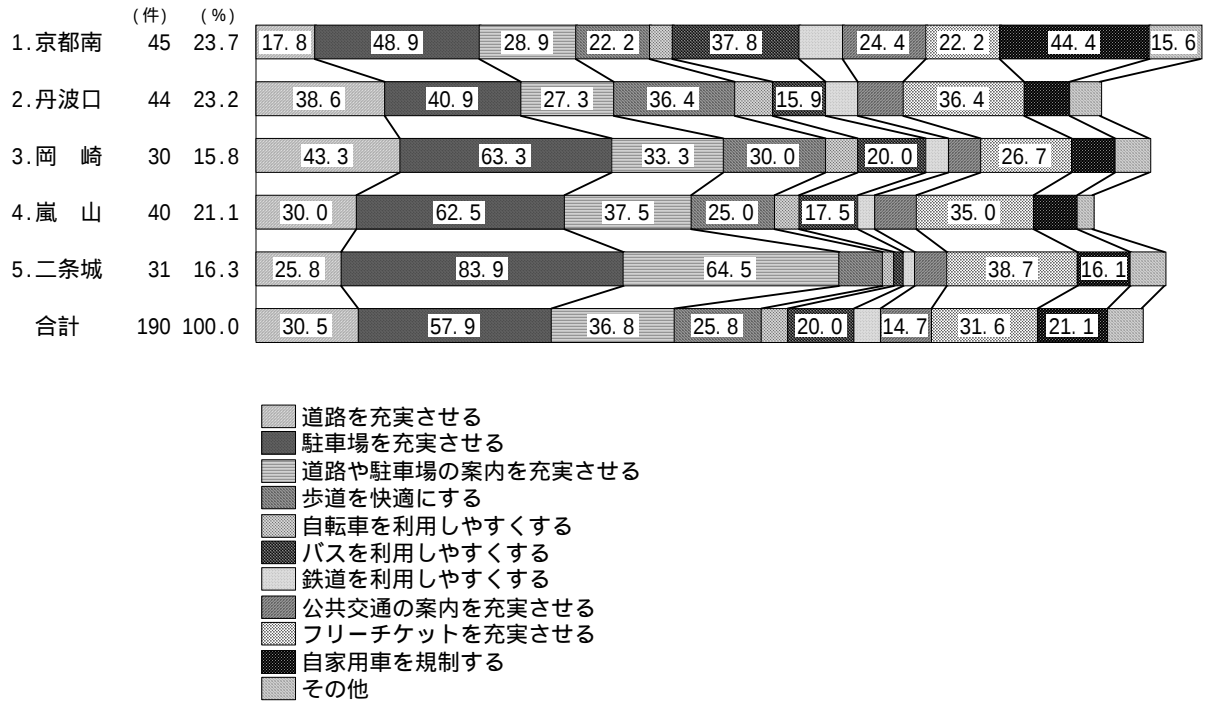


図 3-34 希望する交通施策

問．また京都へ観光に来ようと思われませんか。

京都への再来意向は約 78%と高いといえるが，中には「あまり来たくない」，「来たくない」とした人もみられる。

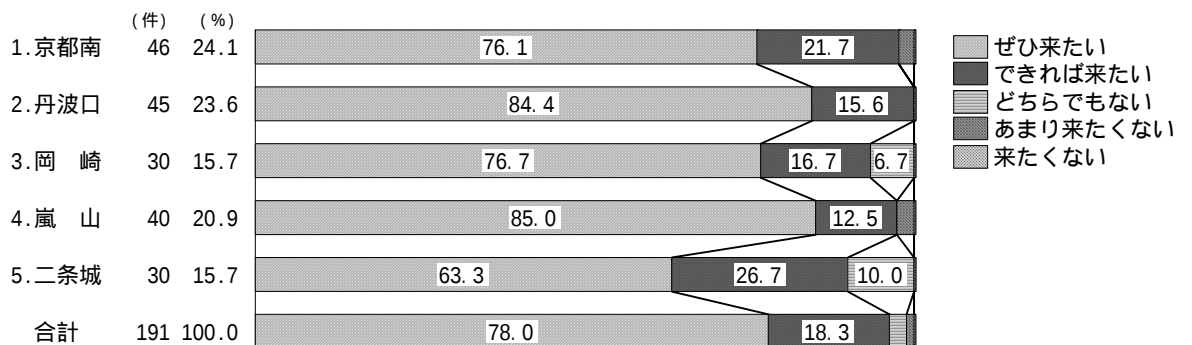


図 3-35 京都への再来訪意向

イ プロブパーソン調査結果概要

GPS 携帯電話で取得したデータの概要を以下に整理した。

(ア) 訪問観光地

主な訪問地は、都心地域、東山地区の清水寺～銀閣寺にかけた地域、嵐山地域であり、京都駅への訪問も多い。

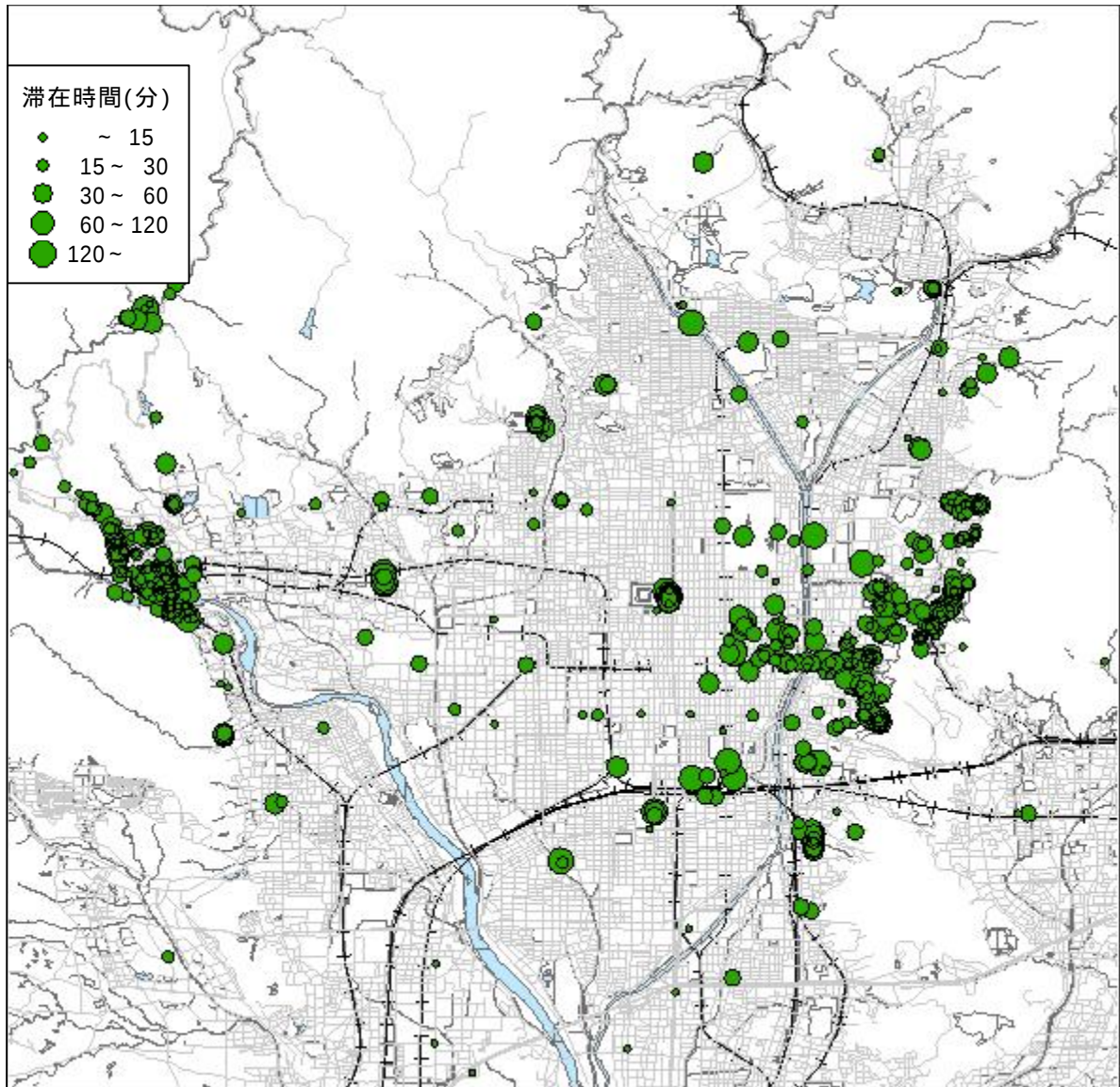


図 3-36 滞在時間(全被験者)

訪問地を利用駐車場別にみると、それぞれ以下のような特徴がある。

- 阪急嵐山：嵐山地域その他，東山地域も多い
- 市営二条城：分散している
- 市営岡崎公園：東山地域に特化している
- P&R 丹波口：嵐山地域と東山地域が多い
- P&R 京都南：東山地域に特化している

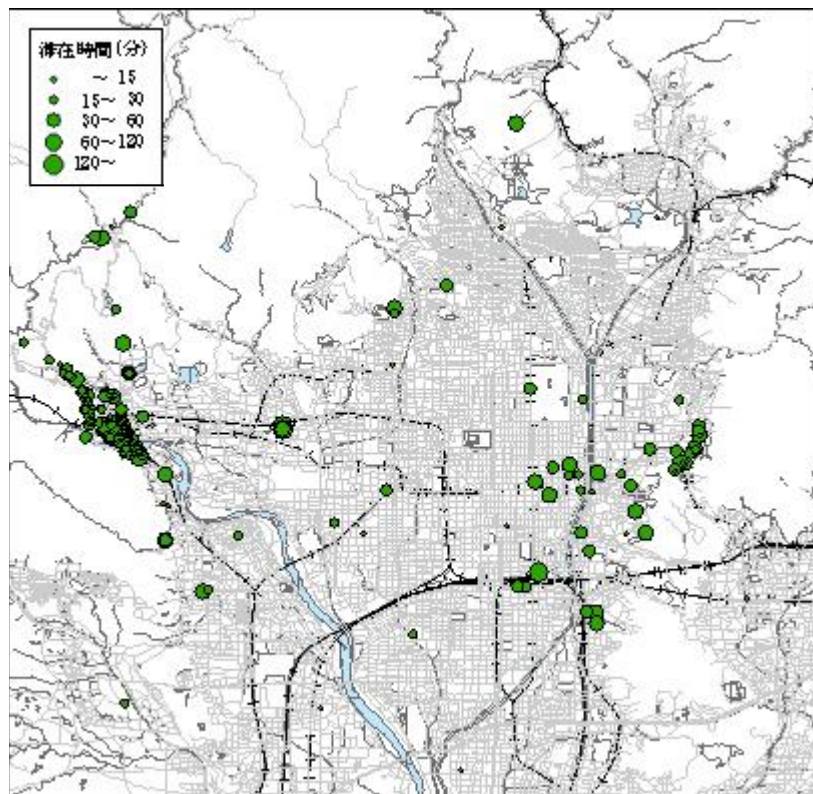


図 3-37 滞在時間(阪急嵐山)

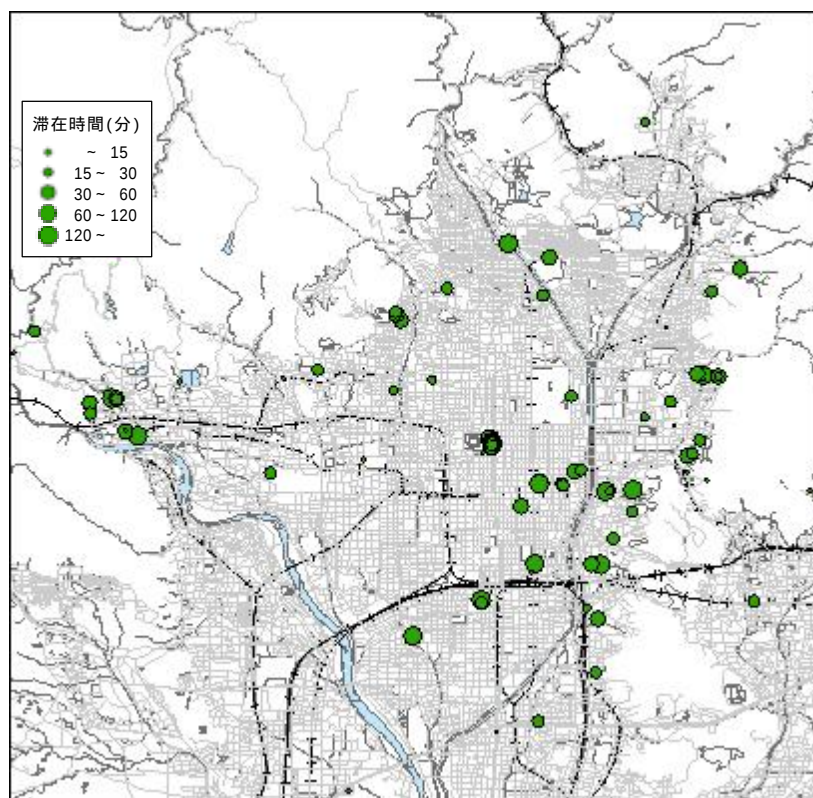


図 3-38 滞在時間(市営二条城)

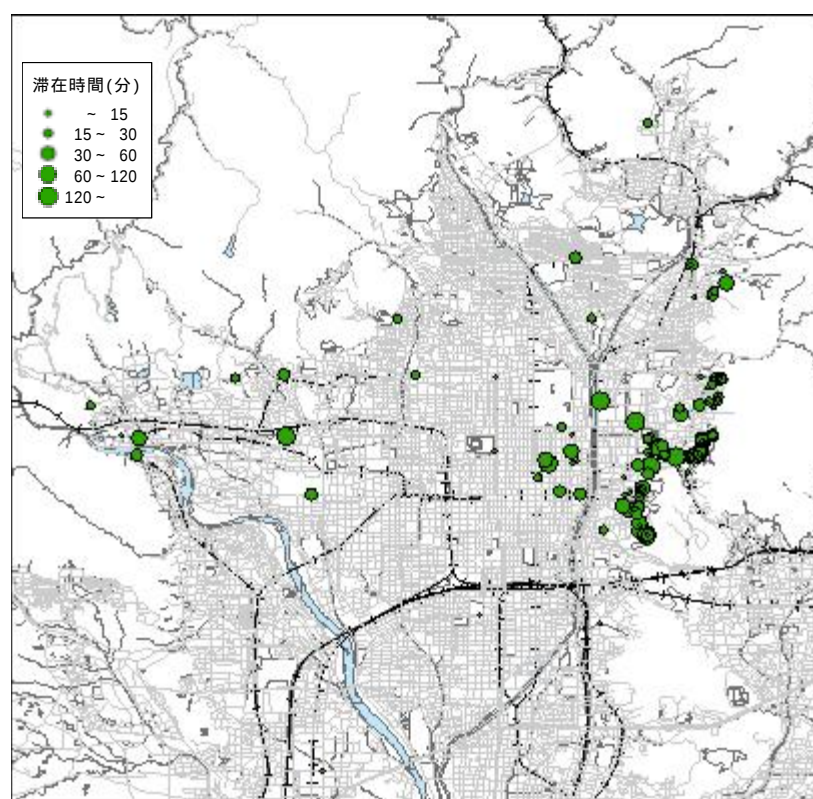


図 3-39 滞在時間(市営岡崎公園)

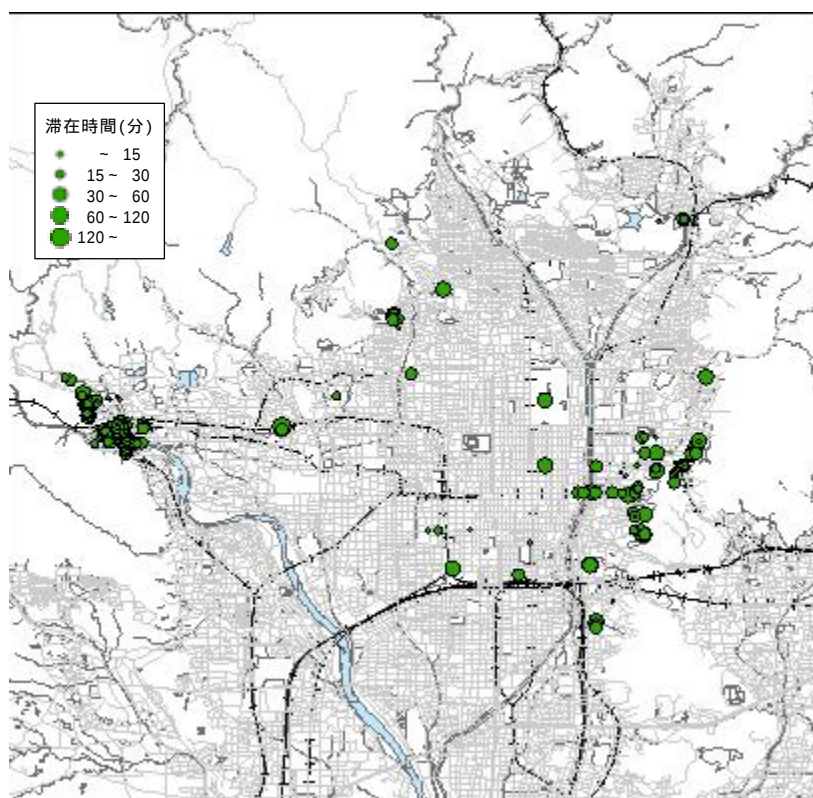


図 3-40 滞在時間(P&R 丹波口)

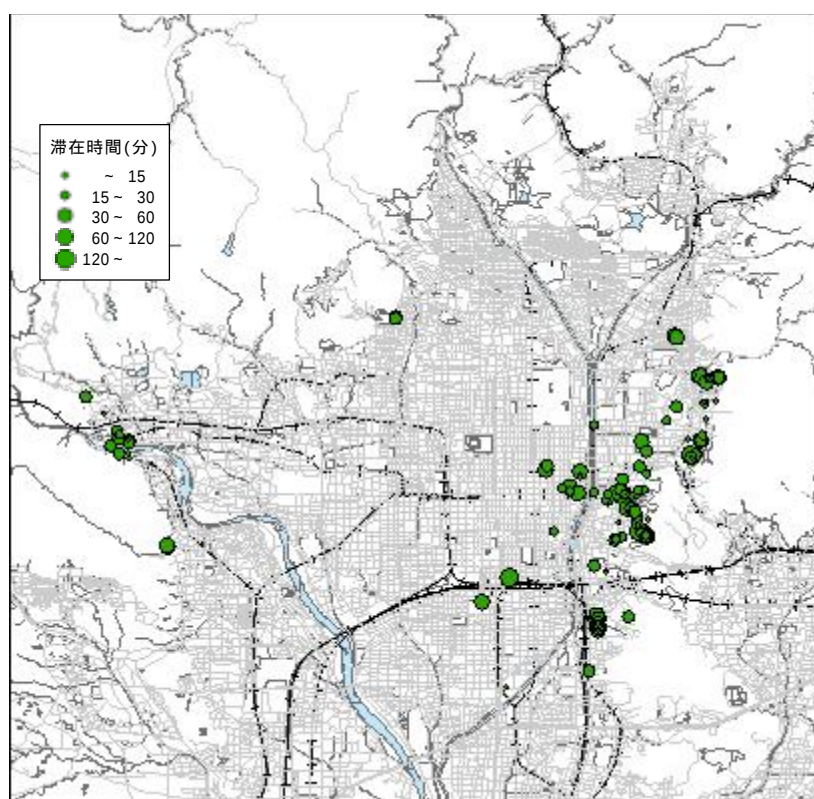
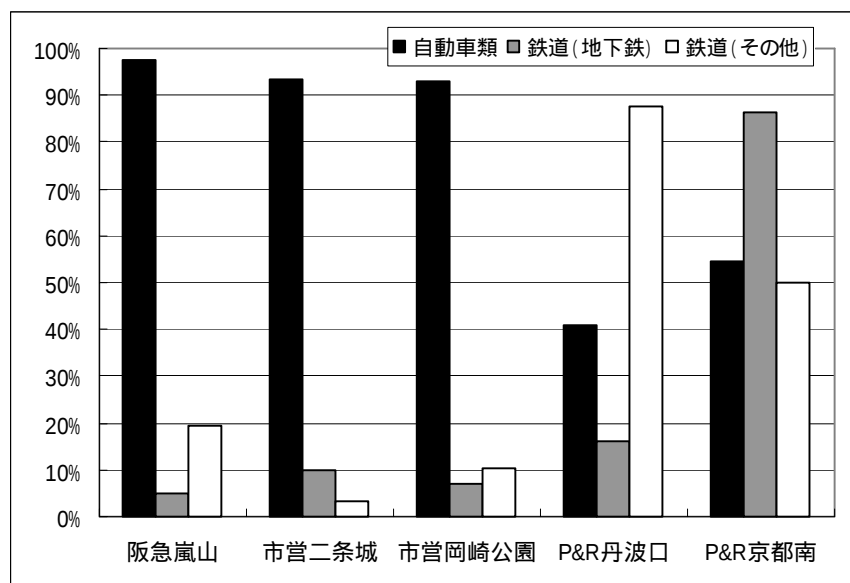


図 3-41 滞在時間(P&R 京都南)

(イ) 利用交通手段

被験者の利用駐車場別（調査機器の配布場所別）に観光地間の移動に利用した交通機関をみると、市営等の駐車場利用者は、自動車類（バス、タクシーを含む）の利用が主となっており、一方、P&R 駐車場利用者では鉄道の利用が多い。



利用割合 = 当該交通機関を利用した被験者数 / 総被験者数により算出

図 3-4 2 交通機関の利用割合